

取扱説明書

ニュージョイント

GW-FP1 シリーズ

- 製品をお使いになる前に、この取扱説明書を必ずお読みください。
- 特に安全に関する記述は、注意深くお読みください。
- この取扱説明書は必要な時にすぐ取り出して読めるように大切に保管しておいてください。

本製品を安全にご使用いただくために

当社製品を使用した装置を設計製作される場合には、装置の機械機構と空気圧制御回路または水制御回路とこれらをコントロールする電気制御によって運転されるシステムの安全性が確保できる事をチェックして安全な装置を製作する義務があります。

当社製品を安全にご使用いただくためには、製品の選定及び使用と取扱い、ならびに適切な保全管理が重要です。

装置の安全性確保のために、警告、注意事項を必ず守ってください。

なお、装置における安全性が確保できることをチェックして安全な装置を製作されるようお願い申し上げます。



1. 本製品は、一般産業機械用装置・部品として設計、製造されたものです。
よって、取扱いは十分な知識と経験を持った人が行ってください。
2. 製品の仕様範囲内でのご使用を必ずお守りください。
製品固有の仕様外での使用は出来ません。また、製品の改造や追加加工は絶対に行わないでください。
なお、本製品は一般産業用装置・部品での使用を適用範囲としておりますので、屋外での使用、および次に示すような条件や環境で使用する場合には適用外とさせていただきます。
(ただし、ご採用に際し当社にご相談いただき、当社製品の仕様をご了解いただいた場合は適用となりますが、万一故障があっても危険を回避する安全対策を講じてください。)
① 原子力・鉄道・航空・船舶・車両・医療機械・飲料・食品などに直接触れる機器や用途、娯楽機器・緊急遮断回路・プレス機械・ブレーキ回路・安全対策用など、安全性が要求される用途への使用。
② 人や財産に大きな影響が予想され、特に安全が要求される用途への使用。
3. 装置設計・管理等に関わる安全性については、団体規格、法規等を必ずお守りください。
ISO4414, JIS B 8370 (空気圧システム通則)
JFPS2008 (空気圧シリンダの選定及び使用の指針)
高圧ガス保安法、労働安全衛生法およびその他の安全規則、団体規格、法規など。
4. 安全を確認するまでは、本製品の取扱いおよび配管・機器の取り外しを絶対に行わないでください。
① 機械・装置の点検や整備は、本製品に関わる全てのシステムにおいて安全であることを確認してから行ってください。
② 運転停止時も、高温部や充電部が存在する可能性がありますので、注意して行ってください。
③ 機器の点検や整備については、エネルギー源である供給空気や供給水、該当する設備の電源を遮断し、システム内の圧縮空気は排気し、水漏れ・漏電に注意して行ってください。
④ 空気圧機器を使用した機械・装置を起動または再起動する場合、飛び出し防止処置等システムの安全性が確保されているか確認し、注意して行ってください。
5. 事故防止のために必ず、次頁以降の警告及び注意事項をお守りください。

■ここに示した注意事項では、安全注意事項のランクを「危険」「警告」「注意」として区別してあります。



危険

:取り扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負う危険な状態が生じることが想定され、かつ危険発生時の緊急性(切迫の度合い)が高い限定的な場合。



警告

:取り扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負う危険を生じることが想定される場合。



注意

:取り扱いを誤った場合に、軽傷を負うかまたは物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定される場合。

なお、「注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

保証に関する注意事項

● 保証期間

当社製品の保証期間は、貴社のご指定場所への納入後 1 年間といたします。

● 保証範囲

上記保証期間中に明らかに当社の責任と認められる故障を生じた場合、本製品の代替品または必要な交換部品の無償提供、または当社工場での修理を無償で行わせていただきます。

ただし、次の項目に該当する場合は、この保証の対象範囲から除外させていただきます。

- ① カタログまたは仕様書に記載されている以外の条件・環境での取扱いならびにご使用の場合
- ② 故障の原因が本製品以外の事由による場合
- ③ 製品本来の使い方以外の使用による場合
- ④ 当社が関わっていない改造または修理が原因の場合
- ⑤ 納入当時に実用化されていた技術では予見できない事由に起因する場合
- ⑥ 天災、災害など当社の責でない原因による場合

なお、ここでいう保証は、納入品単体に関するものであり、納入品の不具合により誘発される損害については除外させていただきます除外させていただきます。

● 適合性の確認

お客様が使用されるシステム、機械、装置への当社製品の適合性は、お客様自身の責任でご確認ください。

目 次

GW-FP1 シリーズ

ニュージョイント

取扱説明書 No. SM-P00154

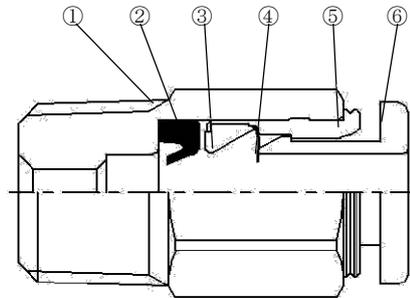
1. 仕 様	4
2. 内部構造と部品リスト	4
3. 適切な使用方法	5
4. 据付、交換時の安全対策	5
5. 使用上の注意事項	6
6. 配管上の注意事項	7
7. 形番表示方法	7

1. 仕様

項目	仕様
使用流体	圧縮空気
最高使用圧力	1MPa 以下
負圧	GWシリーズ: -100KPa ----- GWJシリーズ: 使用不可
使用温度	-10℃～60℃ (但し、凍結なきこと)
使用チューブ	ソフトナイロンチューブ(F・15□□) ウレタンチューブ(U・95□□、NU・□□)

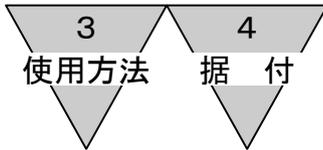
2. 内部構造と部品リスト

番号	名称	材質	
		金属製	樹脂製
1	本体 ※1	黄銅 (無電解ニッケルメッキ処理)	ポリブチレンテレフタレート (難燃性樹脂 ※2)
2	パッキン	ニトリルゴム	
3	チャックホルダ	ポリエーテルサルホン	
4	チャック	ステンレス	
5	アウターリング	黄銅 (無電解ニッケルメッキ処理)	
6	プッシュリング	ポリブチレンテレフタレート (難燃性樹脂 ※2)	



※1 片ロストレート、片ロストレート(丸)、メスストレート、隔壁メス、バルクヘッド、
対締付ジョイント用バルクヘッドの本体は黄銅(無電解ニッケルメッキ処理)となります。

※2 UL94V-0 相当



3. 適切な使用方法

- (1) Rねじ部をねじ込む時は、六角部を適正スパナを使用して締め過ぎ、こじれのないよう適正トルク以下でねじ込んでください。(シールテープ、シール剤等は、不要です。)

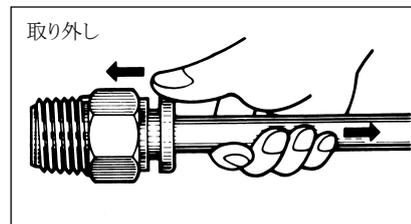
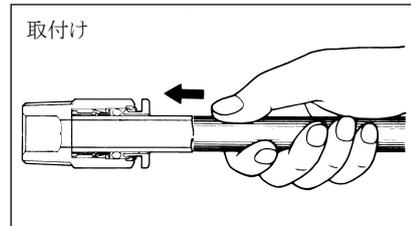
(2) チューブの着脱方法

取り付け

チューブは、直角に切ってください。チューブ先端が穴の底部に当たるまで押し込んでください。チューブを軽く引っ張ってチャックしているか確認してください。チューブをねじりながら挿入すると容易に挿入できます。

取り外し

ブッシュリングを押しながら、片手でチューブを引き抜きます。



(3) エルボタイプ

エルボタイプは設置時、任意の方向へ回転させ取り付け可能ですが、常時回転および揺動用の用途として使用しないでください。

4. 据付、交換時の安全対策



警告 :

- 1) 必ず製品仕様内でご使用ください。
- 2) 継手・チューブの交換は必ず空気を止め残圧がないことを確認して実施してください。
- 3) チューブは継手のチューブエンドにあたるまで確実に挿入し、継手から抜けないうことを確認してからご使用ください。

5. 使用上の注意事項

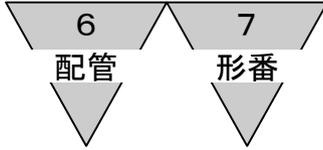
- (1) 本製品は圧縮空気用です。他流体の使用は避けてください。
- (2) 指定されたチューブおよびCKD(株)製プラスチックプラグ (GWP、GWJPシリーズ) をご使用ください。金属プラグはトラブルの原因となりますので、使用しないでください。

チューブ外径精度

ナイロン、ソフトナイロンチューブ	±0.1mm 以内
ポリウレタンチューブ	} +0.1mm
ニューウレタンチューブ	

で硬度92°以上のチューブをご使用してください。径精度、硬度を満足しないチューブの場合チャック力が低下し抜けたり、逆に挿入しにくくなる場合があるため使用しないでください。指定以外のチューブ、プラグをご使用する場合はご相談ください。

- (3) チューブは専用カッターで必ず直角に切断してご使用ください。
- (4) 配管の際は、空気圧機器に接続する直前にフラッシングを必ず実施してください。
- (5) チューブは最小曲げ半径以内で急激に曲げないよう余裕をもってご使用ください。
- (6) 継手とチューブにねじり、引張り、モーメント荷重がかからないようにしてください。
- (7) 振動や衝撃の多い場所では使用しないでください。
- (8) 高温・多湿の場所や屋外、直射日光を避けてご使用ください。
- (9) 切削油やクーラント油、スパッタが直接かかる環境では使用しないでください。
- (10) チューブが磨耗したり、傷がつかないようにして使用してください。チューブのつぶれ、破裂する恐れがあります。
- (11) 保管は、高温多湿の所や、直射日光を避けて40℃以下の所で保管してください。
- (12) 配管が外れたときに、鞭打ち現象の危険がある箇所にはチューブの結束または安全カバーを設置してください。
- (13) 常時回転用、揺動用の用途では使用しないでください。
- (14) 配管接続が完了して圧縮空気を供給する場合、急激に高い圧力が掛からないように供給してください。
- (15) 配管接続が完了して圧縮空気を供給する際、必ず、配管接続部分のすべての部分の空気もれを確認してください。
- (16) ウレタンチューブ(U-95□□, NU-□□) をGWシリーズにて真空で使用する際はインサートリングを使用してください。
- (17) ワンタッチ継手のプッシュリングは、常時押し続けたり、負荷を与えないでください。



6. 配管上の注意事項

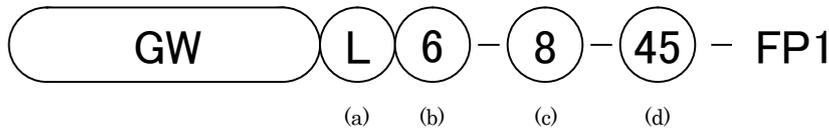
- (1) 指定の締付トルク範囲でご使用ください。(表2)
- (2) 圧力を加えたまま増し締めしないでください。

表2 推奨締付トルク

ねじサイズ	締付トルク (N・m)
M3	0.3~0.6
M5	1.0~1.5
R1/8	3~5
R1/4	6~8
R3/8	13~15
R1/2	16~18

7. 形番表示方法

(※ 形番の組合せについては、カタログの外形寸法のページの形番の欄を参照してください。)



(a) 形状		(b) 適用管外径		(c) 接続口径		(d) その他の組合せ	
S	ストレート	4	φ4	M5	M5×0.8	L	ロング
L	エルボ	6	φ6	6	R1/8	T	ターン
T	チーズ	8	φ8	8	R1/4	D	D形
TR	テトラ形	10	φ10	10	R3/8	X	バルクヘッド
Y	Y形チーズ	12	φ12	15	R1/2	S	丸形
FY	FY形	16	φ16	0	ねじなし	M	メス形
WY	二重Y形	44	φ4・φ4	4P	φ4用プラグ	E	隔壁メス
CR	クロス形	46	φ4・φ6	6P	φ6用プラグ	W	ダブル
C	キャップ	48	φ4・φ8	8P	φ8用プラグ	2T	2ロターン
M	対締付ジョイント用	64	φ6・φ4	10P	φ10用プラグ	45	片口45°
MF	マニホールド	66	φ6・φ6	12P	φ12用プラグ		
		68	φ6・φ8	C	C形プラグ		
		610	φ6・φ10	L	L形プラグ		
		86	φ8・φ6	Y	Y形プラグ		
		88	φ8・φ8				
		810	φ8・φ10				
		812	φ8・φ12				
		108	φ10・φ8				
		1010	φ10・φ10				
		1012	φ10・φ12				
		1210	φ12・φ10				
		1212	φ12・φ12				